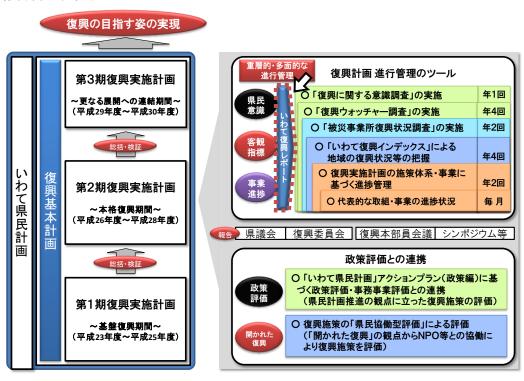
岩手県東日本大震災津波復興計画の取組状況等に関する報告書 (いわて復興レポート)の作成について

復興計画の進行管理に当たっては、「事業進捗」、「客観指標」及び「県民意識」の重層的かつ多面的な調査等を行っているところですが、各調査結果等を総括し、本県の復興の現状と課題について示す報告書として「岩手県東日本大震災津波復興計画の取組状況等に関する報告書(いわて復興レポート)」を作成するものです。

1 目的

- ・平成24年6月末までに実施・公表した各調査等について、**復興計画に定める3つの原則、**10分野の取組別に取りまとめ、本県の復興の現状と課題を明らかにするもの。
- ・本報告書等の内容を踏まえ、復興実施計画の見直しを行うことにより、長期にわたる復興 に向けた取組の着実な推進を図っていくもの。
- ・今後も継続的に策定・公表を行うことで、本県の復興への取組について広くご理解をいた だき、引き続き、国内外の積極的な支援と参画を通じた「開かれた復興」を進めていくもの。

<報告書の位置付け>



2 構成

章	内容
はじめに	報告書の作成趣旨、構成等
第1章 全体の状況	全体的な復興の取組状況、計画の進捗と課題
第2章 分野別の状況	3つの原則、10分野の取組毎の復興の現状と課題
第3章 各種指標等	復興の取組状況の全体を補足する指標等

3 概要

(1) 「第1章 全体の状況」

復興の取組状況、計画の進捗と課題を示し、関連する指標等として、事業進捗と県民意識を掲載。

① 復興の取組状況

- ・平成23年度は、被災地の復旧・復興の第一歩となる緊急的な取組を重点的に推進
- ・平成25年度までの3年間での復興基盤の構築を目指し、復興実施計画(第1期)に 盛り込んだ441事業(再掲を含む。)を集中的に推進

② 計画の進捗と課題

ア 事業進捗と県民意識

<u> </u>	4.E-h-71		
事業進捗	平成 23 年度中間目標に対する進捗	「計画以上」、「順調」	325 指標 (77.4%)
		「遅れ」、「未実施」	95 指標(22.6%)
	平成 23~25 年度 (第 1 期) 目標に対する進捗	「80%以上」	166 指標(39.5%)
県民意識 (復興 意識調査)	岩手県全体の復旧・復興 の実感(県全域)	「やや遅れている」、「遅れ	ている」 <u>約6割</u>
	施策別の復興促進ニー ズ度	雇用の確保のための と住環境の整備等に 建が急務	

イ 課題と今後

課題	・本格的な復興に向けた基盤づくりが進みつつあるものの、県民の
	復興意識として復旧・復興への実感がいまだ十分に得られていない
	状況
	・各分野の復興の取組をさらに加速させていくことによって復興の
	動きを顕在化させ、 被災者が復興の歩みを実感できるようにしてい
	く ことが重要
今後 (復興の加	・復興の取組が遅れている分野・地域への必要な人材や資金の重点
速化に向けて)	的な投入
	・復興の取組を進める上でのボトルネックの解消
	・復興に関する各種情報の被災者へのきめ細かな提供

(2) 「第2章 分野別の状況」

復興計画に定める復興に向けた3つの原則とそのもとに位置付ける10分野の取組毎に、 現状と課題を示し、関連する指標等として、事業進捗、客観指標、県民意識を掲載。